

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 串内橋 (鋼上部工) 工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	生コンの単価は、7/3 公表の参考積算条件書にて明示があるものと考えてよろしいでしょうか。明示の予定がない場合、北海道支社管内の「土木工事設計材料単価表」のどの地区の単価が該当するのかご教示願えませんでしょうか。	令和 7 年 7 月 3 日公表の参考積算条件書をご確認ください。
2	間接工事費の補正区分（施工地域補正等）は、7/3 公表の参考積算条件書にて明示があるものと考えてよろしいでしょうか。明示の予定がない場合、ご教示願えませんでしょうか。	令和 7 年 7 月 3 日公表の参考積算条件書をご確認ください。
3	金抜設計書 P7（番号 58）の板継溶接工（225m）は、P4（番号 17）の鋼橋の現場溶接工（259m）と重複しているかと思います。この点につきまして、ご確認いただけますでしょうか。	金抜設計書に誤りがございました。令和 7 年 7 月 8 日公表の訂正公告をご確認ください。
4	特記仕様書 P23 大型部材の製作に「1 部材当りの平均質量 2,149 kg」と記載がありますが、確認しましたところ「2,357 kg」になります。数値につきまして、ご確認いただけますでしょうか。	特記仕様書に誤りがございました。令和 7 年 7 月 8 日公表の訂正公告をご確認ください。

番号	質問事項	回 答
5	特記仕様書 P30 壁高欄カバープレートの材料について、「プレート等の防錆処理は、溶融亜鉛めっき」と記載がありますが、図面にはステンレス製の記載があります。この点につきまして、ご確認いただけますでしょうか。	壁高欄カバープレートの材質については、設計図に記載のとおり、SUS 3 0 4 材が正となります。令和 7 年 7 月 8 日公表の訂正公告をご確認ください。
6	串内橋の架設計画図において、A1, A2 橋台の背面ヤードにクレーン等重機の進入は可能と考えてよろしいでしょうか。	背面ヤードへの進入は可能となります。ヤードの使用に関しては、特記仕様書 12-3 に記載の工事着手可能時期以降の時期において、特記仕様書 12-1 の工事区間が重複する工事と調整の上、可能となります。
7	串内橋の架設計画図において、地組用のクレーンは架設用のクレーン（360tTC）と同じと想定されていますでしょうか。相違がある場合は、地組用クレーンの機種についてご教示願います。（そのクレーンの分解組立輸送費についての取扱（追加 or 協議対象等）についてもご教示願います）	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
8	串内橋の架設計画図において、一部のベント基礎に大型土のうの記載がありますが、この費用については、特記仕様書 P33 27-1 設計図書の変更及び追加について（6）「架設ヤード整備工の追加」に該当すると考えてよろしいでしょうか。	ベント基礎の大型土のうは「架設ヤード整備工の追加」に該当するとお考え下さい。
9	トマム橋の架設計画図において、A1 橋台の背面ヤードにクレーン等重機の進入は可能と考えてよろしいでしょうか。	背面ヤードへの進入は可能となります。ヤードの使用に関しては、特記仕様書 12-3 に記載の工事着手可能時期以降の時期において、特記仕様書 12-1 の工事区間が重複する工事と調整の上、可能となります。

番号	質問事項	回 答
10	トマム橋の架設計画図において、地組用のクレーンは架設用のクレーン（750tCC）と同じと想定されていますでしょうか。相違がある場合は、地組用クレーンの機種についてご教示願います。（そのクレーンの分解組立輸送費についての取扱（追加、協議対象等）についてもご教示願います）	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
11	トマム橋の架設計画図において、河川を渡るための土工やクレーン基部の敷鉄板等の記載がありますが、この費用については、特記仕様書 P33 27-1 設計図書の変更及び追加について（4）「工事用進入路の追加」に該当すると考えてよろしいでしょうか。	河川を渡るための土工は別工事にて施工予定です。クレーン基部の敷鉄板については共通仮設費に含まれるものとお考え下さい。
12	特記仕様書 P6 9-1 冬期休止期間 「冬季休止期間が工期内の毎年11月16日から翌年4月30日までの期間は冬季休止期間として、作業を行ってはならない。」との記載がございます。当該工事の機械損料の豪雪補正は冬季休止期間の日数を控除して算出するのか、あるいは豪雪補正を当初から計上しない考えなのかご提示願います。	入札公告1 質問に関する注意事項 ⑤に記載のとおり、積算の考え方に関する質問にはお答えできません。貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上ください。
13	工事箇所が串内橋とトマム橋の1km以上離れた箇所となっています。 点在箇所での積算は適用されていますか。	入札公告1 質問に関する注意事項 ⑤に記載のとおり、積算の考え方に関する質問にはお答えできません。貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上ください。
14	トマム橋の大ブロック試験吊作業について、昼間か夜間のどちらをお考えでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

番号	質問事項	回 答
15	トマム橋の地組工で使用するクレーンは、桁架設で使用する750tクレーンではなく100t吊クレーンを想定されていますでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。

以 上